



# おっ! まち〜

Vol.  
135

2023. 3. 1 (隔月1回1日発行) 編集発行：群馬県県土整備部都市計画課まちづくり室(企画推進係)



令和5年1月27日(金)に行われた「ぐんま官民連携まちづくりシンポジウム」の様子



## ホップ! ステップ!! タウン!!! 官民連携まちづくり

● 公務員よ いざ まちへ。～官民連携まちづくりシンポジウム～

【トピックス】 **前橋市の歴史まちづくりについて**

【トピックス】 **地域拠点完成! 「おうらバスターミナル」「農産物直売所でんえんマルシェ」**

【投稿】 **令和4年度みどり市景観講演会の開催について  
～「地域らしさ」を活かした景観まちづくり～**

【マーチィ'sROOM】 ●マーチィに訊け まちづくりライブラリーからおすすめの一冊  
●マーチィ VOICE まちづくりプレイヤー紹介  
●マーチィの掲示板 国土交通大学校区画整理研修に参加しました!

【まちづくりイベント情報】 ●県内で行われるイベントの紹介  
●まち'sクリの独り言





# 公務員よ いざ まちへ。 ～官民連携まちづくりシンポジウム～

群馬県庁官民連携まちづくりプロジェクトチーム  
(群馬県県土整備部都市計画課)

## ■ はじめに

群馬県では、「官民連携まちづくり」を推進しており、R3年度から、情報発信の1つとして、官民連携まちづくりシンポジウムを開催しています。

今年度は、「公務員よ いざ まちへ。」というテーマを設定し、実際に前橋市で活躍している前橋市役所職員の田中隆太氏にご講演いただき、後半では、田中氏と前橋のまちなかで活動しているIlemo design studio主宰の木暮勇斗氏と一緒にトークセッションを行いました。

## ■ 官民連携まちづくりプロジェクトチームの活動報告

シンポジウムでは、群馬県庁官民連携まちづくりプロジェクトチーム(以下、PJチーム)の活動状況も報告させていただきました。

### 1. しんとうワイナリークリスマスマルシェ

榛東村の地場産業であるしんとうワイナリーを応援し、地域を盛り上げたいという想いを持った榛東村商工会職員から、公園を使ったマルシェを企画するにあたり、公園の使い方、マルシェの開催についてノウハウを教えて欲しいとの相談がありました。9月に現地視察を行い、12月にマルシェを開催するという短期決戦でした。

実施のポイントとしては、

- ・パブリックマインドを持つ民間プレイヤーを見つけよう！  
→商工会職員が、榛東村出身のプレイヤーを早々に発見し、イメージを共有できた。
- ・民地で小さく・スピーディにやりましょう！  
→公園の利用は、ハードルが高かったため、ワイナリーの敷地に決定。

などが挙げられ、スピード感のあるマルシェが実現しました。当日は、約550名の来場があり、新作ワインも大変好評でした。

### 2. 県立公園アイ・ディー・エー群馬の森の活用

当公園のネーミングライツスポンサー企業である(株)アイ・ディー・エーから、群馬の森の魅力の再確認とイメージアップを図りたいという思いを受けて、このプロジェクトは始まりました。

PJチームのメンバーが公園の管理担当事務所に異動になったことから、内部の調整をサポートし、(株)アイ・ディー・エーは、企画・マンパワーと資金の提供を担当しました。まずはできることからやってみよう!ということで、10月に星空観察会、12月にGUNMORI BASEを実施しました。当日は、様々な世代の方にご来場いただき、普段では見ることのできない新たな一面を発見することができました。

## 官民連携まちづくり シンポジウム



しんとうワイナリークリスマスマルシェ

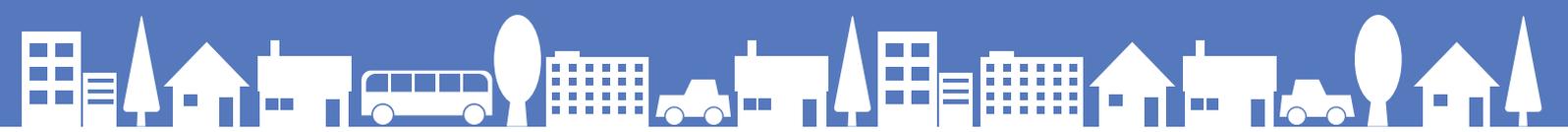


群馬の森での星空観察会

## ■ まちのアシスタント「マチスタント」

登壇いただいた田中氏は、市街地整備課在籍時に、民間主体のまちづくりを推進するための指針であるアーバンデザイン策定や前橋市版リノベーションまちづくり、ミズベリングなどの官民連携まちづくりに取り組まれ、





現在は、にぎわい商業課において、“まちのアシスタント「マチスタント」”として、遊休不動産調査やまち歩き案内、開業支援等を行っています。

プライベートにおいては、フリマイベントへの出店、前橋NO密部、たなか菜園、BentenaSHOPなどに関わっており、仕事ではない立場で街の人たちと出会う方が、密なコミュニケーションが取れ、新たな業務に繋がることもあるとのことでした。

活動する中では、ひとりでやるのがとても大事で、大勢の一人ではなく、個人として関わる方が自分のことを知ってもらえるようになる。また、あくまでも自分が楽しむためにまちにいるので、「まちづくり」という言葉を使わないようにしているそうです。

日頃から使っていたリノベーションまちづくりという呼び方に違和感を覚え、今の活動内容にあったネーミングにしようということで、「マチスタント」が誕生し、現在の活動に繋がっていると、たくさんの魅力的な事例とともにお話いただきました。



～マチスタントのロゴマークと田中氏～

## ■ トークセッション

後半では、県内自治体職員から「官民連携って何から始めたら良いの？民間の人とどうやって繋がったら良いか分からない。」という声が聞こえてくることから、ポイント的なところを探ってみました。

**Q：一緒にプロジェクトを始めたきっかけは？**

**A：**木暮さんが関わっていた丸山ビルの閉店パーティーに、田中さんが来たことがきっかけで、最初は、公務員とは知らずに接していた。田中さんは、木暮さんの活動を知り面白いと感じていて、話をするようになった。木暮さんの物件探しと田中さんの空き家調査がマッチングして、最初の事業に繋がった。

**Q：民間の人にとどのようにアプローチしたらいいか。**

**A：**気になる人がいたら会いに行くことが大事！

**Q：民間から見た公務員の印象は？**

**A：**公務員という肩書は気にしていない。前のめりに関わりたいと思ってくれる気持ちが嬉しい。

**Q：行政が公表している指針など意識するか。**

**A：**前橋市アーバンデザインについては、公表時からまち全体の指針に熱量を感じ興味を持ち始めた。

このほかにも、話す場所も大事であり、静かな会議室ではなく、公務員こそまちに出ていく方が良い意見が出るというアドバイスをいただきました。



木暮 勇斗さん



田中 隆太さん

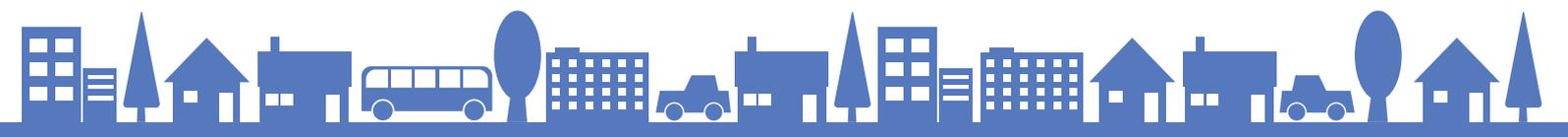


～トークセッションの様子～



## ■ おわりに

官民連携まちづくりチームでは、来年度から、アウトプット編を始めます。アウトプット編は、市町村のまちづくり実践をちょっとお手伝いする企画です。興味がある方がいましたら、連絡お待ちしております。





# 前橋市の歴史まちづくりについて

前橋市 都市計画部 都市計画課

## はじめに

前橋市歴史的風致維持向上計画(以下、「歴まち計画」)が、2022年12月20日付けで、文部科学大臣、農林水産大臣及び国土交通大臣から認定を受けました。ここでは、計画の内容と今後の取り組みについて説明します。

## 歴史的風致の範囲と重点区域

歴まち計画では、歴史的風致の範囲を決定し、維持向上を図ることとしています。本市の歴史的風致は、A「関東の華」から「生糸のまち」への変遷にみる歴史的風致、B「1500年都市 元総社・総社」にみる歴史的風致、C赤城山信仰と南麓集落にみる歴史的風致の3つの大風致を設定し、大風致の中にそれぞれ小風致を3つ位置付けています。

さらに、重点的に歴史的風致の維持向上に取り組む地域を「重点区域」とし、この重点区域を中心に、様々な事業を実施していくこととなります。

## 街なかを包含する「厩橋地区」

重点区域の1つ目は、「厩橋地区」です。国指定の重要文化財である臨江閣や、前橋城の遺構、かつて繭糸を保管していたレンガ倉庫など、前橋を象徴する歴史的資源が存在するエリアです。

厩橋地区では、民間の再開発事業に伴い発掘された前橋城大手門跡の石垣の可視化や、前橋駅周辺の歴史的景観を高める事業、前橋公園内に回遊性を高める歴史的拠点を創出する事業など、前橋市アーバンデザインの方向性の1つである「ローカルファースト」を具現化する事業を展開していきます。

## 歴史の宝庫「総社及び総社山王地区」

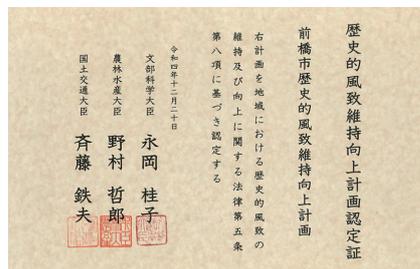
重点区域の2つ目は、「総社及び総社山王地区」です。国指定の史跡である宝塔山古墳や山王廃寺跡、世界かんがい施設遺産の天狗岩用水を中心に、各時代の歴史的資源が、複層的に集積しているエリアです。

総社地区では、歴史的資源を生かすための道路の美装化や高質化、ゲートウェイとしての群馬総社駅の西口開設事業を進めます。また、養蚕農家や防風林である「檜ぐね」が広がる総社山王地区では、養蚕農家の改修補助や文化財への登録を支援することで、面的な保全につなげます。

## さいごに

前橋市の歴史まちづくりは、計画の認定により、スタートラインに立ったとも言えます。今後の本市の歴史まちづくりにご期待ください。

なお、ここで紹介できなかった計画書の詳細は、市HPで公表しています。右の二次元コードからアクセスいただき、是非ご覧ください。

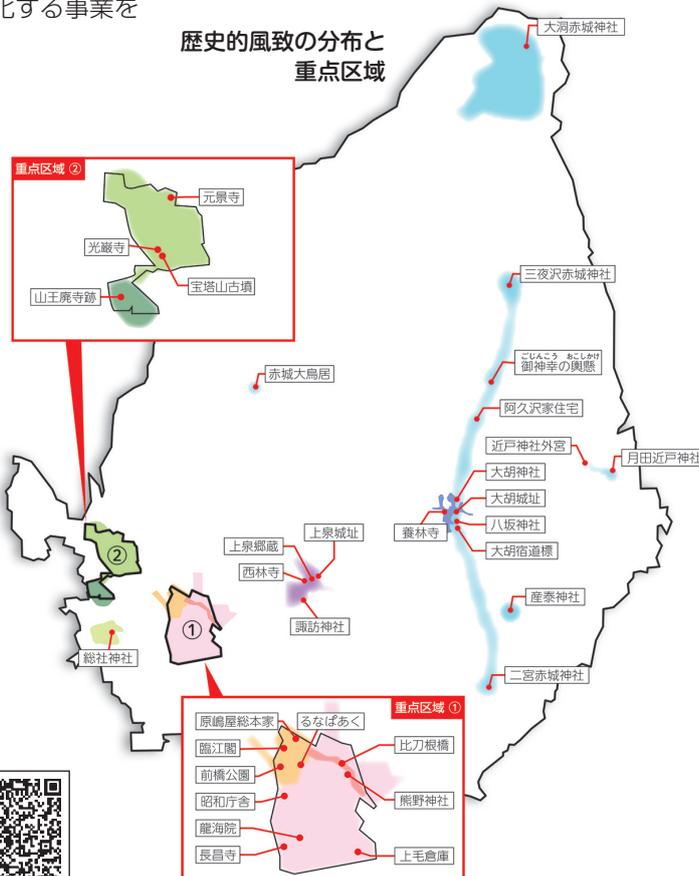


主務大臣からの認定証

### 前橋市の歴史的風致

- A 「関東の華」から「生糸のまち」への変遷にみる歴史的風致**
  - 1 街なかの伝統祭りにみる歴史的風致
  - 2 前橋公園の花見にみる歴史的風致
  - 3 シンボルとしての広瀬川河畔にみる歴史的風致
- B 「1500年都市 元総社・総社」にみる歴史的風致**
  - 1 総社神社の祭りにみる歴史的風致
  - 2 総社地区の歴史顕彰活動にみる歴史的風致
  - 3 総社山王地区の養蚕集落にみる歴史的風致
- C 赤城山信仰と南麓集落にみる歴史的風致**
  - 1 赤城山信仰にみる歴史的風致
  - 2 「大胡暴れ獅子」にみる歴史的風致
  - 3 剣聖「上泉伊勢守」の顕彰活動にみる歴史的風致

### 歴史的風致の分布と重点区域





# 地域拠点完成！「おうらバスターミナル」 「農産物直売所でんえんマルシェ」

邑楽町 都市計画課

邑楽町では、国道354号沿線に、町の交通拠点となる「おうらバスターミナル」とJA邑楽館林による農産物直売所「でんえんマルシェ」が整備されオープンしました。両施設は令和3年5月1日、市街化調整区域における“まちのまとまりの形成”を目的として施行した邑楽南地区の地区計画における地域拠点施設として整備したものです。今回は、居住誘導施策となる本地区計画の背景と、計画内の中心拠点となる両施設についてご紹介いたします。

## ■ 邑楽南地区の地区計画について

### (1) 地区計画施行の背景

邑楽町は、住居系の市街化区域が全面積の約1割程度であり、都市計画の観点からコンパクトなまちとなっています。一方で、過去の合併の歴史と平坦な地形から、市街化調整区域内に、昔からの既存集落が分散して残っており、現在でも人口の約7割が居住している状況です。そのため、今後の既存集落における地域コミュニティを維持していくために、“まちのまとまり”を意識した市街化調整区域内の地区計画制度を設定しました。

### (2) 地区計画内に4種類の土地利用区域を設定

本地区計画の目標は、市街化調整区域における、まとまりのない開発の抑制と既存の地域コミュニティの維持にあります。これらを踏まえ、市街化調整区域で公共施設が集約している地域を中心として約100haの範囲を設定しました。計画的な土地利用を図るために、①戸建ての住宅開発を主とした住宅地区、②公共施設の維持を図る公共施設地区、③地域住民の生活必需品や飲食店など、一定規模までの店舗開発を主とする生活利便施設誘導地区、そして、④交通の要衝となるバスターミナルと農産物直売所を設定した地域拠点地区の4地区を設定しました。



邑楽南地区の地区計画図



整備された地域拠点地区周辺の様子

## ■ バスターミナルによる地域公共交通ネットワーク設定

おうらバスターミナルは、地区計画の中心地となる地域拠点地区に位置しています。国道354号に面しており、輸送の速達性を生かした高速バス路線と施設供用に合わせて再編を行った町内循環バスが乗り入れています。町内外への地域の交通拠点としてはもちろんのこと、周辺施設を利用する方の駐車場としても活用できます。



新たな交通拠点となる「おうらバスターミナル」

## ■ 農産物直売所のオープンにより生活の利便性が向上

農産物直売所でんえんマルシェは、JA邑楽館林による民間の施設として、おうらバスターミナルの隣接地にオープンしました。これまでスーパーなどの食料品店が無かった本地域では、自動車を利用して買い物へ行く必要がありました。しかし、直売所がオープンしたことにより、歩いて新鮮な野菜などの買い物ができるようになり、地域の利便性を向上させています。地元の農産物を中心に販売していることから、地域農業の活性化の一助になることも期待されています。



新しくオープンしたJA農産物直売所  
「でんえんマルシェ」

今回、地区計画区域内において、地域の拠点となる2つの施設がオープンしました。両施設を中心として市街化調整区域の“まちのまとまり”をゆるやかに誘導し、地域の活性化と農地など周辺の自然環境の保全による、持続可能なまちづくりを進めていきます。



# 令和4年度みどり市景観講演会の開催について ～「地域らしさ」を活かした景観まちづくり～

みどり市 都市建設部 都市計画課

## ■ はじめに

みどり市は、先人から引き継がれた自然・文化・歴史といった特徴ある景観資源を多数有しており、それらを保全・活用しながら新たな地域の魅力を創出し、良好な形で次世代に引き継ぐことができるよう、令和3年4月に景観行政団体へ移行し、同年6月に景観計画を策定しました。

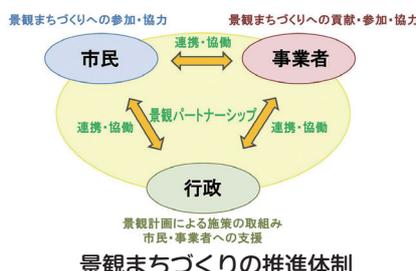
## ■ 景観講演会

良好な景観形成のためには、市民・事業者・行政が連携して景観まちづくりに取り組むことが重要になることから、令和4年度は82名参加のもと、昭和12年に建てられたみどり市指定重要文化財であり、群馬県では唯一の昭和的な面影を色濃く残した日本的な劇場建築物である『ながめ余興場』にて1月19日(木)に開催しました。

### (1) 市長の挨拶

- みどり市は富弘美術館や岩宿遺跡、わたらせ渓谷鐵道といった歴史・伝統・文化が脈々受け継がれてきた
- 本日の講演会がみどり市の新たな良いところ・愛好者の創出に繋がることを期待したい

### (2) みどり市景観計画の紹介



会場：ながめ余興場



講演会の様子

### (3) 基調講演

<講師> 杉浦 榮

前橋工科大学 工学部 建築・都市・環境工学群 准教授  
前橋工科大学大学院 工学研究科 建築学専攻 准教授

<タイトル>

『地域らしさ』を活かした景観まちづくり ―文化的景観の視点から―

<概要>

- 『地域らしさ』を活かした景観まちづくりは、人と環境の関係のありようを探求し、生きていく場を創造すること
- 風景(景観)は、地域の多様性や固有性を表し、地域のアイデンティティを象徴するもの
- 地域の潜在的資源と課題について、様々な環境の要素をスケールごとに図化したリサーチマップからレイヤー分析する手法の紹介



講演会の最後には、講師からどんな暮らしや文化、自然を大切にしたいか。100年後のどんな風景(景観)が『みどり市らしい』か質問が提示され、参加者全員が将来のまちづくりについて考えるきっかけとなりました。

## ■ おわりに

少子超高齢化や人口減少が進む中で、本市もまちの活性化が急務となっていますので、景観法に基づく様々な施策を活用して地域の魅力がさらに高まるような景観まちづくりを計画的・効果的に推進し、「訪れたいまち」「住みよさを実感できるまち」「住み続けたいまち」の実現を目指していきたくと思います。



# マーチィ's ROOM

## マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの1冊 県都市計画課で貸し出しできます!  
「自治体の都市計画担当になったら読む本」 著者 橋本 隆(学陽書房)



今号のおすすめ  
ライブラリーはこちら!



著者の橋本隆氏は現在、伊勢崎市都市開発課長を務めていらっしゃる方で、これまでに様々な都市計画関係の業務に携わってこられました。

本書には、そもそも都市計画担当の仕事とは何なのかといった基本的なことから、著者の実体験をふまえた、担当として留意すべき事項などの実務上知っておきたい内容まで幅広く盛り込まれており、自治体の都市計画担当職員にとって役立つ知識やノウハウが集約されている一冊となっています。

都市計画担当初心者には分かりづらい専門用語も、かみ砕いた表現を使い丁寧に説明されており、複雑な制度等も図表等を交えて分かりやすく解説されています。

都市計画担当だけでなく、他部署での業務にも役立つ情報も記載されているため、担当業務にかかわらず、読んで損はない一冊です。

皆さん、ぜひ一読ください。

## マーチィ VOICE

### ●まちづくりプレイヤー紹介●

榛東村商工会 清水 星弥



清水 星弥さん



クリスマスマルシェ当日の様子

榛東村商工会の職員の清水です。商工会職員とは前橋市にある「群馬県商工会連合会」という所で雇われ、群馬県内の商工会に配属される地域経済や事業の発展を支える団体職員です。

この度、県庁の方々大変お世話になり地元ワイナリーでの「クリスマスマルシェ」を成功させることができました!

ブドウの産地として有名な榛東村に「しんとうワイナリー」というワイン製造、販売をおこなっている会社があります。コロナ禍で観光客減少に伴い、売上が激減し「何か新しい集客のきっかけを作らないと……。」と悩んでいました。

マルシェって流行っているし、いいかも。と漠然と考えていたところ官民連携まちづくりプロジェクトチームの宮下さんに運よく相談できる機会をいただき、「マルシェは行政が主体になってしまうと続かない。」というアドバイスを受け、マルシェ経験のある村出身のキッチンカー事業者さんに中心になってもらうことにしました。

結果は当日約550名の参加とワインも200本程販売でき、大成功を収めることができました。

私や県庁の方々とは裏方になっていたので、このイベントに名前は連なっていません。しかし間違いなく行政が関わって成功したイベントです。

このマルシェの経験から「誰がやった仕事か、実績か」などにこだわらず、「みんなのために役に立つことをする」行動こそが地域を動かすことだと身をもって学びました!

皆様も榛東村に遊びに来てください!

## マーチィの掲示板

### 国土交通大学校区画整理研修に参加しました!

2023年1月17日~20日の4日間はオンライン、23日~27日の5日間は現地で、国土交通大学の区画整理研修に参加しました。

研修では、区画整理に関する知識や今事業が行われている現場の見学、班別での課題研究等の講義があり、通常業務では得ることができなかった様々なことを学ぶことができました。

研修が始まる前に、国土交通大学で行われた他の研修の参加者から課題研究が大変であった話を聞いていたため不安な部分がありましたが、班のメンバーが頼りになる方々であったため、ある程度時間に余裕を持って課題研究を終えることができました。

現地の期間中に班のメンバーで意見交換をする機会があり、他の自治体の状況や各自の仕事の話、仕事と全く関係ない話まで様々な内容の話聞くことができました。最終的には、愚痴が多かったため、他の自治体の皆さんも苦労しているのだなと思いました。

研修前は不安もありましたが、結果的に楽しい研修となりました。

今回の研修で学んだことをこれからの業務に活かしていきたいです。



現地見学に行った中野駅北口周辺





# まちづくりイベント情報



※新型コロナウイルスの影響により開催中止、延期の場合があります。 予めご了承ください。

## 第10回老神温泉 びっくりひな飾り

華麗なひな人形などが所狭しと7000体以上!!  
幅18m高さ3.8mの特設ひな壇は、まさにびっくり!!

■2月18日(土)~3月26日(日)  
9:30~16:00(最終日のみ12:00まで)  
■沼田市利根観光会館および老神温泉参加旅館  
【お問い合わせ先】  
老神温泉びっくりひな飾り運営委員会  
Tel 0278-56-3013(老神温泉観光協会)



## あぶだ福寿草の里

1.5haの園内に福寿草と紅梅が咲き誇る「あぶだ福寿草の里」。3月4日(土)には、福寿草まつりが開催されます。

■2月19日(日)~3月19日(日)  
9:00~16:00  
※閉園日は、開花状況により変更となる場合があります。  
■あぶだ福寿草の里  
群馬県甘楽郡下仁田町  
大字中小坂2590  
【お問い合わせ先】  
下仁田町観光協会  
Tel 0274-67-7500



## 広瀬川マルシェ

広瀬川にお気に入りのものを見つけに来ませんか?ハンドメイド雑貨やキッチンカーなど個性豊かなお店が盛りだくさんな1日です!

■3月19日(日)10:00~16:00  
■広瀬川河畔緑地(前橋文学館周辺)  
【お問い合わせ先】  
広瀬川マルシェ実行委員会  
Tel 090-9309-7413



## 令和5年度富岡製糸場 観桜会

春の世界遺産・富岡製糸場で桜を楽しみませんか。様々なイベントや出展を予定しておりますので、ぜひご来場ください。

■4月1日(土)9:30~16:00まで  
■富岡製糸場西置繭所ホール・西置繭所前庭  
【お問い合わせ先】  
富岡製糸場観桜会実行委員会  
Tel 090-8000-6581



## 第36回城下町小幡 さくら祭り「武者行列」

桜並木の中を武者の行列が練り歩く甘楽町の一大イベントです。

■4月2日(日)  
武者行列10:00~  
(楽山園発)  
■甘楽町小幡  
【お問い合わせ先】  
産業課 商工観光係  
Tel 0274-64-8320



## 吾妻公園

### チューリップまつり

吾妻公園に赤・白・黄などのチューリップ約1万2千球が咲きます。写真大会や花の苗の配布も行われます。

■4月1日(土)~4月16日(日)  
8:00~16:30  
■吾妻公園  
(桐生市宮本町3丁目9)  
【お問い合わせ先】  
吾妻公園管理事務所  
Tel 0277-22-8636



**帝京大学** 経済学部 観光経営学科  
Faculty of Economics Department of Tourism Management

幅広い教養、豊かな国際感覚、確かな専門知識と行動力をあわせ持つ人材を育成します。

- ・観光産業を経済学、経営学の流れの中で学ぶ。
- ・旅行業務取扱管理者資格取得に向けて、万全のフォロー体制。
- ・実地で旅行業務が学べる「実習授業」が豊富。

春のオープンキャンパス 【イベント：対象学部】

2023年3月25日(土)  
10:00~16:00  
八王子キャンパス

- ・大学説明
- ・体験授業
- ・学科説明
- ・キャンパスツアー
- ・フリートーク
- ・経済学部(地域経済学科除く)
- ・法学部・文学部
- ・外国語学部・教育学部
- ・医療技術学部(健康スポーツコースのみ)
- ・帝京大学短期大学

申し込みはこちら

お問い合わせ先 **TEL: 0120-508-739** 〒192-0395 東京都八王子市大塚 359  
URL: <https://www.teikyo-u.ac.jp/>

## まち'sクリの独り言



今年度も滞り無く「おっ!!まっちい~」を発刊することができ、寄稿に御協力いただいた皆様に感謝クリ。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中でも、対策を講じたイベント開催が増えてきたクリ。

これからも、まちづくりの取り組みやイベント情報を提供していくクリ。是非御覧いただき、イベントにも足を運んでほしいクリ。来年度も引き続き、「おっ!!まっちい~」をよろしくお願ひしますクリ~。

有料広告を随時募集しています。詳細につきましては、下記のお問い合わせ先まで、お気軽にご連絡下さい。



【お問い合わせ先】群馬県県土整備部都市計画課まちづくり室(企画推進係)  
TEL 027-226-3661 URL <https://www.pref.gunma.jp/site/machidukuri/11493.html>